

みずほCustomer Desk Report 2017/05/10 号(As of 2017/05/09)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	113.30 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.23	1.0928	123.71	0.9982	1.2941	0.7390
SYD-NY High	114.32	1.0933	124.54	1.0091	1.2960	0.7398
SYD-NY Low	113.15	1.0864	123.67	0.9980	1.2903	0.7329
NY 5:00 PM	114.00	1.0874	123.98	1.0075	1.2935	0.7343
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.255/8.58		△25RR	0.230	Yen Call Over	
NY DOW	20,975.78	▲ 36.50	債券市場	日本2年債	-0.1810	1.7bp
NASDAQ	6,120.59	17.93		日本10年債	0.0400	1.3bp
S&P	2,396.92	▲ 2.46		米国2年債	1.3405	1.0bp
日経平均	19,843.00	▲ 52.70		米国5年債	1.9229	1.2bp
TOPIX	1,581.77	▲ 4.09		米国10年債	2.3977	1.1bp
シカゴ日経先物	19,960.00	35.00		独10年債	0.4300	1.2bp
ロンドンFT	7,342.21	41.35		英10年債	1.2020	5.5bp
DAX	12,749.12	54.57		豪10年債	2.6820	0.9bp
ハンセン指数	24,889.03	311.12		USD/CNH	6.9153	0.0065
上海総合	3,080.53	1.91		ドルインデックス	99.66	0.60
USDJPY 3M Vol	8.67	0.42%	商品市況	CRB指数	177.293	▲0.84
USDJPY 6M Vol	8.96	0.29%		NY金	1,216.10	▲11.00
EURJPY 3M Vol	9.04	0.34%		WTI	45.88	▲0.55
EURJPY 6M Vol	9.24	0.25%		Dubai Spot	48.34	0.45

東京	東京時間のドル円は113.23レベルでオープン。日経平均株価が高寄りしたものの前日比マイス圏まで沈む中、安値113.15をつける。その後も前日に2.38%台半ばまで上昇した米10年債利回りが2.37%台後半まで低下したことも重石となり、ドル円は113円台前半で上値重く推移。麻生財務相から米国の利上げに対して「どういうタイミングで何パーセントやるのかまだ見えてこない」、「注意深く見ておかないとよく分からない」との発言が出たものの市場への影響は限定的だった。午後に入っても113円台前半を中心とした値動きであったものの、前日のFRB高官によるカ派の発言が意識されているとの声も出る中、引けにかけて東京時間高値113.48をつけ、同レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間、ドル円は全般的な円売りを背景に上昇する展開となった。朝方は113.48レベルでオープン。欧州株が寄り付きから堅調に推移しドル円が堅調となる中、米金利が欧州時間序盤に小幅上昇したことよりドル円が強含み、ドル円は113円台後半まで上昇。113.90レベルでNYへ渡った。ポンドドルはドル上昇の流れに押され下落。朝方は1.2936レベルでオープン。ポンド円が上昇する中、高値1.2960をつけた。但し、その後はポンドに関連するヘッドラインがない中で米金利上昇によるドル買いの流れを受け下落。結局、1.2916レベルでNYへ渡った。(ロンドン・ルフト・日比野00531 444 179)
ニューヨーク	ドル円は113.90レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇を横目にドル買いが強まり、3月15日以来2ヶ月ぶりに114.00を上抜け114.23まで上昇。その後もジョージ・カサスチ連銀総裁(2017年投票権なし)の「第1四半期の米GDPの減速は緩やかな利上げをとめる理由とはならない」との発言や、ローゼングレン・ボストン連銀総裁(2017年投票権なし)の「現在の主要金利は歴史的に見ると低水準にある」とカ派の発言が相次ぎ、ドル円は日中高値の114.32まで上昇。その後も114円台前半で底堅く推移したが、「北朝鮮のミサイル駐英大使が、同国は6回目の核実験を実施すると述べた」との報道が伝わると、地政学リスクの高まりから米株急落と共に円買いが強まり、ドル円は113.77まで急落。しかし積極的に下値を追っていく展開とはならず、114.05まで値を戻し、114.00レベルでクローズした。一方ユーロドルは1.0886でNYオープン。朝方1.0905まで上昇する場面もあったが、ドル全面高の中、1.0875付近まで反落。その後、ジョイフル独財務相の「ECBの(金融政策の)正常化は近い将来始まるべき」との発言を受けて1.0898まで上昇するも、すぐに反落。午後のユーロドルは1.08台後半で上値重く推移し、安値1.0864まで下落した後、1.0874レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋坂本

【昨日の指標等】

Date	Time		Event	結果	予想
5月9日	-	韓	大統領選挙	-	-
	15:00	独	鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 -0.4%/1.9%	-0.7%/2.5%
	15:00	独	貿易収支/経常収支	3月 €25.4B/€30.2B	€21.5B/€26.5B
	22:00	米	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米	卸売在庫(前月比) 確報	3月 0.2%	-0.1%

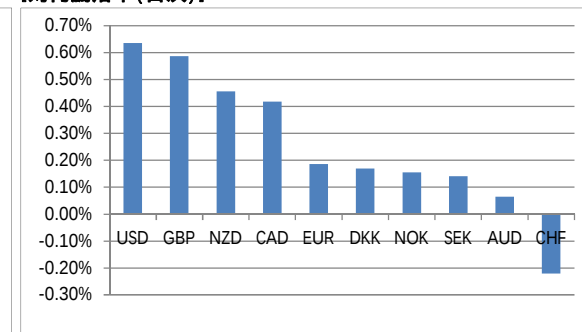
【本日の予定】

Date	Time		Event	予想	前回
5月10日	08:50	日	日銀金融政策決定会合(4/26-27)における主な意見	-	-
	10:30	中	CPI/PPI(前年比)	4月 1.1%/6.7%	0.9%/7.6%
	20:00	欧	ドラギECB総裁 講演	-	-
5月11日	01:00	米	ローゼングレン・ボストン連銀総裁 講演	-	-
	02:20	米	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.30-114.30	1.0840-1.0940	123.50-124.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は上昇。次回6月FOMCでの利上げ期待が一段と高まる中、ドルが各通貨に対して総じて買われたことで、ドル円は約2ヶ月ぶりの高値となる114.32円まで上昇した。しかし北朝鮮の核実験への警戒感も意識され、ドル円は引けにかけて上昇幅を縮小させ、113円台後半でクローズした。本日は五・十日に当たり、東京時間帯は実需勢のドル買い等から底堅い展開が予想されるが、不透明な北朝鮮情勢や6月FOMCでの利上げ期待を背景としたドル買いも一服感が出てきていることもあり、上値の重さが意識される相場展開となろう。